

事務連絡
平成28年2月28日

学校法人東海大学 御中

文部科学省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	原子力国際基準等を基盤とした多層的な国際人材育成
実施機関	学校法人東海大学
実施期間	平成25年度～平成27年度

【評価結果】

B	ほぼ計画通りの成果があげられた
---	-----------------

【審査評価委員会所見】

<推奨意見>

- IAEAとの連携の上、国際安全基準に関する学生及び社会人の理解増進を図るため、「国際原子力専門教育」が計画通りに整備された点が評価できる。国際基準の策定に従事するIAEAの講師を招へいすることで、単に基準を教えるだけでは伝わらないバックグラウンドの教授の機会も創出されるとともに、学生や社会人といった多くの受講生間の交流機会の創出につながっている点も評価できる。
- 「原子力・リスク管理基盤教育」については、平成28年度から全学共通のカリキュラムとして整備され、今後の継続性についても考慮されながら事業を実施している点も評価できる。

<今後への参考意見>

- 「国際原子力専門教育」については、参加対象となる学生及び社会人が持つ知識や関心はそれぞれで異なるため、特に学生については、日頃の英語教育の充実を図りながら別途、本教育の解説講義を行う等、国際基準に関する学生の理解を事前に深めておくことで、当日の理解度の向上に努めていただきたい。
- 今後も成果の公開や他大学・他機関への展開が積極的に進められることを期待する。